

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第一委員会 令和7年度第4回議事要旨

日時： 令和7年7月17日（木） 10:00～11:35  
場所： 双方向の円滑な意思疎通が可能な遠隔会議システムを利用したビデオ会議  
出席者： 長村（文）委員長  
          渋谷、岡田、安達、古瀬、遠藤、須田、高橋、關の各委員  
欠席者： なし  
陪席者： 研究倫理支援室 遠矢准教授、佐藤学術専門職員  
          大浦研究支援課長、研究推進チーム 佐野上席係長、青柳一般職員、村上一般職員

（議事）

1. 倫理審査申請書の審査

1) 2024-102（変更）

「組織球症の標準治療確立を目的としたレジストリおよびバイオレポジトリの構築研究」

（申請者：附属病院 血液腫瘍内科・助教・佐藤 亜紀）

（審査依頼（変更）：東京科学大学）

（審査依頼（変更）：国立成育医療研究センター）

（審査依頼（変更）：信州大学医学部附属病院）

（審査依頼（変更）：昭和伊南総合病院）

（審査依頼（変更）：弘前大学医学部附属病院）

（審査依頼（変更）：東北大学病院）

（審査依頼（変更）：名古屋大学医学部附属病院）

（審査依頼（変更）：京都大学医学部附属病院）

（審査依頼（変更）：九州大学病院）

（審査依頼（変更）：埼玉県立小児医療センター）

（審査依頼（変更）：和歌山県立医科大学）

（審査依頼（変更）：自治医科大学附属病院）

（審査依頼：天理よろづ相談所病院）

（審査依頼：昭和医科大学病院）

（審査依頼：独立行政法人国立病院機構別府医療センター）

（審査依頼：広島大学）

（審査依頼：獨協医科大学病院）

（審査依頼：長崎大学病院）

（審査依頼：東京都立墨東病院）

（審査依頼：山形大学医学部附属病院）

（審査依頼：藤田総合病院）

（審査依頼：独立行政法人国立病院機構九州医療センター）

（審査依頼：岡山大学病院）

（審査依頼：群馬大学医学部附属病院）

（審査依頼：岐阜大学医学部附属病院 血液・感染症内科）

（審査依頼：岐阜大学医学部附属病院 小児科）

（審査依頼：国立病院機構近畿中央呼吸器センター）

（審査依頼：国際医療福祉大学三田病院）

（審査依頼：京都第一赤十字病院）

（審査依頼：神戸市立医療センター中央市民病院）

（審査依頼：独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター）

(審査依頼 : 千葉大学医学部附属病院)  
(審査依頼 : 東海大学医学部附属八王子病院)  
(審査依頼 : 北海道大学病院)  
(審査依頼 : 大阪赤十字病院)  
(審査依頼 : 大阪公立大学大学院医学研究科)  
(審査依頼 : 東京科学大学病院)  
(審査依頼 : 秋田大学医学部附属病院)  
(審査依頼 : 国立病院機構長崎医療センター)  
(審査依頼 : 市立福知山市民病院)  
(審査依頼 : 聖路加国際病院)  
(審査依頼 : 兵庫医科大学)  
(審査依頼 : 豊川市民病院)  
(審査依頼 : 長野赤十字病院)  
(審査依頼 : 金沢大学附属病院)  
(審査依頼 : 愛媛大学大学院医学系研究科)  
(審査依頼 : 国際医療福祉大学病院)  
(審査依頼 : 鈴鹿中央総合病院)  
(審査依頼 : 大阪大学医学部附属病院)  
(審査依頼 : 慶應義塾大学病院)  
(審査依頼 : NTT 東日本関東病院)  
(審査依頼 : 熊本大学病院)  
(審査依頼 : 地方独立行政法人那覇市立病院)  
(審査依頼 : JA 北海道厚生連札幌厚生病院)

申請者である佐藤 亜紀 助教から、本件の変更内容について説明があり、問題がないことを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

なお、本研究の研究分担者である長村（文）委員長は、本件の審議・採決に不参加であり、本件の議事進行は、渋谷副委員長により行われた。

## 2) 2025-18

「トイレ内で高定量値便潜血が検出可能な機器の開発」  
(申請者：先端消化器内視鏡学分野・教授・池松 弘朗)  
(審査依頼：エバ・ジャパン株式会社)  
(審査依頼：国立がん研究センター先端医療開発センター)

申請者である池松 弘朗 教授から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があった。次いで、他機関への試料の提供について質疑応答が行われた。

審議の結果、以下の点を条件に承認することとした。

①研究計画書について、以下の箇所を修正等すること。

- ・ 6. 1) 用いる試料の「取得機関から他機関への提供」について、何を送るのかを明確化して記載すること。
- ・ 3. 方法の「便潜血定量値測定」について、「検体」を削除した記載とすること。

3) 2025-19

「ワクチン開発に向けた感染症抗体陽性率に関する疫学研究」  
(申請者：附属病院 感染免疫内科・特任教授・四柳 宏)  
(審査依頼：東京大学国際高等研究所新世代感染症センター)

研究分担者である古賀 道子 特任教授から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があった。次いで、同意取得や要配慮個人情報について質疑応答が行われた。

審議の結果、以下の点を条件に承認することとした。

- ・研究計画書6. 1) 用いる試料の「取得機関から他機関への提供」にSRLを記載すること。

4) 2025-21

「がん薬物療法における有害事象評価を含む標準記載されたカルテ情報の収集に関する患者の意識調査（多機関共同研究）」  
(申請者：附属病院 腫瘍・総合内科・助教・馬場 啓介)

申請者である馬場 啓介 助教から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

5) 2025-22

「遺伝的背景に基づく神経疾患の治療戦略と嗜好行動の解析」  
(申請者：分子遺伝医学分野・教授・岡田 尚巳)

研究分担者である笠原 優子 特任講師および本木 和美 特任研究員から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

なお、本研究の申請者である岡田委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

6) 2020-78 (変更)

「マルチオミックス解析によるがん精密医療開発研究」  
(申請者：臨床ゲノム腫瘍学分野・教授・古川 洋一)  
(審査依頼 (変更)：第一三共株式会社)  
(審査依頼 (変更)：NTT 東日本関東病院)

申請者である古川 洋一 教授から、本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

なお、本研究の研究分担者である渋谷委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

7) 2021-40 (変更)

「呼気中の細胞外微粒子に関する臨床研究」  
(申請者：ワクチン科学分野・教授・石井 健)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘について、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

8) 2021-86 (変更)

「HIV感染者の罹患するHIV及び微生物の探索的研究」  
(申請者：附属病院 感染免疫内科・特任教授・四柳 宏)

研究分担者である石坂 彩 助教から、本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

なお、本研究の研究分担者である安達委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

9) 2023-42 (変更)

「認知症関連疾患の超早期予測・予防のELSIに関する研究」  
(申請者：公共政策研究分野・教授・武藤 香織)

本件の変更内容および事前審査による委員からの指摘について、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

10) 2023-99 (変更)

「脳血管のゲノム解析と血流解析の統合による脳血管障害発症に至る軌跡の解明と診療応用を目指す研究」

(申請者：東京大学医科学研究所・特任教授・鎌谷 洋一郎)  
(審査依頼 (変更)：東京大学・大学院新領域創成科学研究科)  
(審査依頼 (変更)：東京大学・大学院情報学環)  
(審査依頼 (変更)：東京大学・大学院情報理工学系研究科)  
(審査依頼 (変更)：東京大学・大学院医学系研究科)  
(審査依頼 (変更)：東北大学・大学院情報科学研究科/東北メディカル・メガバンク機構)  
(審査依頼 (変更)：国立循環器病研究センター)  
(審査依頼 (変更)：株式会社カイ)  
(審査依頼 (変更)：株式会社 Preferred Networks)

本件の変更内容について、問題がないことを確認した。

審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。

11) 2025-20

「レプトスピラ症の分子特徴オミクス解析に関するフィリピンー日本共同研究」  
(申請者：東京大学国際高等研究所 新世代感染症センター・教授・古瀬 祐気)

申請者である古瀬 祐気 教授から、本件の申請内容および事前審査による委員からの指摘への対応について説明があり、適切に対応がなされていることを確認した。

審議の結果、特に問題等なく、これを承認することとした。

なお、本研究の申請者である古瀬委員は、本件の審議・採決に不参加であった。

## 2. 修正等の報告 ※前回等委員会の指示事項に対する修正承認等の報告

委員長から、以下の報告について修正を確認し承認された旨説明があり、了承された。

<令和7年度 第2回(A)委員会>

・2025-9

「MRI 新規撮像シーケンスの探索・超音波検査技術習得およびその有効性検証：健常ボランティア研究」

(申請者：附属病院 放射線科・准教授・赤井 宏行)

<令和7年度 第3回(B)委員会>

・2025-15

「組織球症患者の療養生活に関するインタビュー調査」

(申請者：附属病院 看護部・看護師長・小林 路世)

(審査依頼：東京医療保健大学)

## 3. 迅速審査の報告 ※迅速審査における承認の報告

委員長から、以下の申請について迅速審査により承認された旨説明があり、了承された。

・2022-6 (変更)

「新規バイオマーカーによる癌の診断法の評価」

(申請者：分子シグナル制御分野・教授・武川 睦寛)

・2023-63 (変更)

「ワクチン開発に向けた免疫記憶細胞の探索的研究」

(申請者：附属病院 感染免疫内科・特任教授・古賀 道子)

(審査依頼 (変更)：東京大学国際高等研究所新世代感染症センター)

(審査依頼 (変更)：国立病院機構東京病院)

(審査依頼 (変更)：国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター)

・2022-48 (変更)

「抗 HIV 薬の処方状況や診療情報、検査データの解析」

(申請者：附属病院 感染免疫内科・講師・安達 英輔)

・2024-12 (変更)

「iPS 細胞を用いた疾患リスク予測モデルの検証研究」

(申請者：シーケンス技術開発分野・特任教授・松田 浩一)

(審査依頼 (変更)：理化学研究所 生命医科学研究センター)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院医学系研究科)

(審査依頼 (変更)：京都大学)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院新領域創成科学研究科)

(審査依頼 (変更)：東北大学)

(審査依頼 (変更)：東海大学)

(審査依頼 (変更)：日本医科大学)

・2022-61 (変更)

「バイオバンク・ジャパンの運営・管理」

(申請者：シーケンス技術開発分野・特任教授・松田 浩一)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院医学系研究科)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院新領域創成科学研究科)

(審査依頼 (変更)：ナイチンゲールヘルスジャパン株式会社)

(審査依頼 (変更)：東京都健康長寿医療センター)

• 2022-77 (変更)

「HIV 感染者におけるバイオマーカーの探索的研究」

(申請者：附属病院 感染免疫内科・特任教授・四柳 宏)

(審査依頼：東京大学国際高等研究所 新世代感染症センター (UTOPIA) )

• 2024-76 (変更)

「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」

(申請者：ウイルス感染部門・特任教授・河岡 義裕)

(審査依頼 (変更)：東京大学国際高等研究所新世代感染症センター (UTOPIA) )

(審査依頼 (変更)：慶應義塾大学医学部)

(審査依頼 (変更)：横浜市立大学大学院医学研究科)

(審査依頼 (変更)：順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科・思春期科)

(審査依頼 (変更)：東京大学医学部附属病院感染症内科)

(審査依頼 (変更)：クリニックばんびい)

(審査依頼 (変更)：永寿総合病院)

(審査依頼 (変更)：日本相撲協会相撲診療所)

(審査依頼 (変更)：国立感染症研究所インフルエンザ・呼吸器系ウイルス研究センター)

(審査依頼 (変更)：理化学研究所情報統合本部先端データサイエンスプロジェクト  
医療データ数理推論チーム)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院総合文化研究科)

• 2025-14

「血液製剤投与における受動移行抗体の調査」

(申請者：造血病態制御学分野・准教授・小沼 貴晶)

• 2023-63 (変更)

「ワクチン開発に向けた免疫記憶細胞の探索的研究」

(申請者：附属病院 感染免疫内科・特任教授・古賀 道子)

(審査依頼 (変更)：東京大学国際高等研究所新世代感染症センター)

(審査依頼 (変更)：国立病院機構東京病院)

(審査依頼 (変更)：国立健康危機管理研究機構国立国際医療センター)

• 2024-40 (変更)

「バイオバンク・ジャパン登録者を対象とした双方向バイオバンクプロジェクト」

(申請者：シーケンス技術開発分野・特任教授・松田 浩一)

(審査依頼 (変更)：順天堂大学)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院新領域創成科学研究科)

(審査依頼 (変更)：日本医科大学)

• 2023-77 (変更)

「疾患コホート研究ネットワークに ss よる疾患マーカー探索研究」

(申請者：シーケンス技術開発分野・特任教授・松田 浩一)

(審査依頼 (変更)：理化学研究所生命医科学研究センター)

(審査依頼 (変更)：順天堂大学)

(審査依頼 (変更)：日本医科大学附属病院)

- (審査依頼 (変更) : 日本医科大学武蔵小杉病院)
- (審査依頼 (変更) : 日本医科大学多摩永山病院)
- (審査依頼 (変更) : 日本医科大学千葉北総病院)
- (審査依頼 (変更) : 大阪大学)
- (審査依頼 (変更) : 東京大学大学院医学系研究科)
- (審査依頼 (変更) : 飯塚病院)
- (審査依頼 (変更) : 東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- (審査依頼 (変更) : 千葉大学医学部附属病院)
- (審査依頼 (変更) : 岡山大学)
- (審査依頼 (変更) : 藤田医科大学)
- (審査依頼 (変更) : 国立循環器病研究センター)
- (審査依頼 (変更) : 京都大学)
- (審査依頼 (変更) : 慶應義塾大学)
- (審査依頼 (変更) : 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構)
- (審査依頼 (変更) : 国立精神・神経医療研究センター)
- (審査依頼 (変更) : 株式会社 Preferred Networks)
- (審査依頼 (変更) : 東京都健康長寿医療センター)
- (審査依頼 (変更) : 帝京大学)
- (審査依頼 (変更) : 国立がん研究センター研究所)
- (審査依頼 (変更) : 東京大学国際高等研究所 新世代感染症センター)
- (審査依頼 (変更) : 公益財団法人がん研究会)
- (審査依頼 (変更) : 東京大学定量生命科学研究所)
- (審査依頼 (変更) : 千葉大学大学院医学研究院)
- 2024-108 (変更)  
「ヒト・動物・環境からの A 型及び E 型肝炎ウイルス検出と塩基配列解析 (継続研究)」  
(申請者: 附属病院 感染免疫内科・特任教授・四柳 宏)  
(審査依頼 (変更) : 手稲溪仁会病院)  
(審査依頼 (変更) : 東京科学大学病院)  
(審査依頼 (変更) : 藤田医科大学七栗記念病院)  
(審査依頼 (変更) : 日本大学医学部附属板橋病院)  
(審査依頼 (変更) : 同愛記念病院)  
(審査依頼 (変更) : 埼玉医科大学総合医療センター)  
(審査依頼 (変更) : 練馬光が丘病院)  
(審査依頼 : 東京大学国際高等研究所新世代感染症センター (UTOPIA) )
- 2025-7 (変更)  
「ヒト iPS 細胞由来オルガノイドを活用した代謝機能障害関連脂肪肝炎に対する新規治療法開発」  
(申請者: 再生医学分野、幹細胞プロセッシング/ステムセルバンク・教授・谷口 英樹)  
(審査依頼 (変更) : 横浜市立大学)
- 2023-43 (変更)  
「出生コホート研究の参加者とのパートナーシップ構築に関する研究」  
(申請者: 公共政策研究分野・教授・武藤 香織)  
(審査依頼 (変更) : 理化学研究所 生命医科学研究センター)  
(審査依頼 (変更) : 山梨大学 出生コホート研究センター)
- 2025-3 (変更)  
「がん患者を対象とした臨床瞑想法のメンタルヘルス改善効果の検証」  
(申請者: ゲノム医科学分野・講師・新井田 厚司)

・2025-24

「がん薬物療法に併用される支持医療ががん治療の有効性や治療計画に与える影響に関する大規模データベースを用いた後ろ向き観察研究」

(申請者：附属病院 腫瘍・総合内科・助教・馬場 啓介)

(審査依頼：東京大学医学部附属病院)

・2024-12 (変更)

「iPS細胞を用いた疾患リスク予測モデルの検証研究」

(申請者：シーケンス技術開発分野・特任教授・松田 浩一)

(審査依頼 (変更)：理化学研究所 生命医科学研究センター)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院医学系研究科)

(審査依頼 (変更)：京都大学)

(審査依頼 (変更)：東京大学大学院新領域創成科学研究科)

(審査依頼 (変更)：東北大学)

(審査依頼 (変更)：東海大学)

(審査依頼 (変更)：日本医科大学)

#### 4. 前回議事要旨の確認

前回（令和7年度第2回、令和7年度第3回第一委員会）議事要旨の内容について承認した。

#### 5. 研究実施状況報告書について

倫理審査委員会にて承認された課題の実施状況報告書について確認した。

#### 6. その他

研究推進チームより、委員会名称の変更、内規と手順書の改訂について連絡があった。  
研究倫理支援室より、倫理審査申請システムの英語併記が9月から予定されている旨の連絡があった。

以上